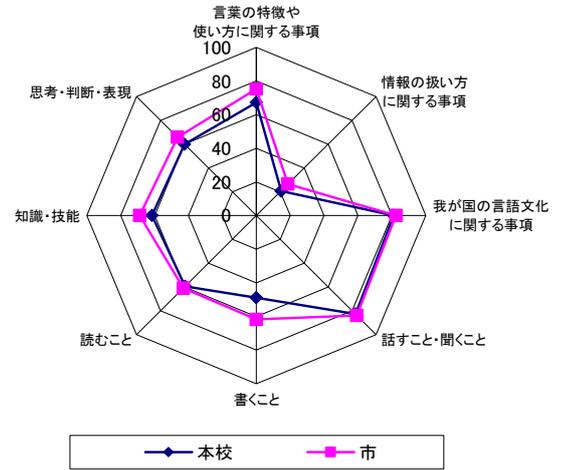


宇都宮市立国本中央小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	言葉の特徴や使いに関する事項	67.2	75.3	77.1
	情報の扱い方に関する事項	20.7	26.5	27.8
	我が国の言語文化に関する事項	81.0	82.4	81.0
	話すこと・聞くこと	82.8	83.9	84.2
	書くこと	48.9	61.7	64.5
	読むこと	59.5	60.9	61.0
観点別	知識・技能	61.6	68.8	70.3
	思考・判断・表現	59.9	65.8	67.0

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や使いに関する事項	<p>平均正答率は、市の平均を下回った。</p> <p>○漢字の読み書きについては、市の平均と同等の結果であったものが多く、宿題で漢字練習を行ったり、朝の学習で確認プリントを実施したりした成果が表れてきていると考えられる。</p> <p>●三字熟語の成り立ちや、文と文の接続の関係についての理解に課題が見られる。</p>	<p>○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの</p> <p>○漢字の読み書きについては定着しているので、漢字の意味や熟語の意味を理解しながら漢字練習することで熟語の成り立ちへの理解を確かなものとしていきたい。</p> <p>●教材文を読み取る際には、言葉と言葉のつながりや文と文とのつながり、段落相互の関係を意識できるように、適切な文章とそうではない文章を比較させるなど、言葉を吟味して使うことの大切さを実感できるようにする。</p>
情報の扱い方に関する事項	<p>平均正答率は、市の平均を下回った。</p> <p>○説明文の文章から、適切な言葉を5字以上15字未満で抜き出す問題は市の平均と同等の結果であった。</p> <p>●読み取った情報を基に目的に応じた文章を簡単に書くことについて、指定された条件を満たしていない誤答が多かったことから条件に合わせて書くことに課題が見られる。</p>	<p>●文字数や読み取った情報を必ず入れるといった条件を満たした文章を書き慣れるため、朝の学習の時間を活用して作文プリントの実施を継続していく。</p>
我が国の言語文化に関する事項	<p>平均正答率は、市の平均と同等であった。</p> <p>○和語・漢語・外来語については、市の平均と同等の結果であり、漢字の音読み・訓読みについて理解できていることが分かる。</p>	<p>●和語、漢語、外来語について、漢字の学習の際に音読み、訓読みをしっかりと区別できるような指導を引き続き指導していく。</p>
話すこと・聞くこと	<p>平均正答率は、市の平均と同等であった。</p> <p>○話し方の工夫を見付けたり、聞こうとする意図に応じて話の内容を捉えたりすることは理解できている。</p> <p>●話の要点を聞き取ることに課題が見られる。</p>	<p>●話を聞く際には、何がポイントであるか自分で考えながら聞く習慣が付けられるように今後も継続して指導していく。話の要点や大切な言葉を聞いていけるように指導していく。</p>
書くこと	<p>平均正答率は、市の平均を下回った。</p> <p>●指定された長さで文を書いたり、2段落構成で文章を書いたりすることに課題が見られる。また、無回答率も高く、書くことに対する苦手意識が高いと思われる。</p>	<p>●説明文の読み取りの際に、段落相互の関係や文章構成がきちんと理解ができるように、構成図を書かせたり、段落ごとの要点をまとめたりしていく。また、書くことへの苦手意識を少しでもなくすように朝の学習の時間の作文プリントの実施を継続していく。</p>
読むこと	<p>平均正答率は、市の平均と同等であった。</p> <p>○物語文を読み取ることについては、市の平均と同等であった。教科書教材の物語文を丁寧に読み取ってきた成果が表れている。</p> <p>●説明文を読み取ることについては、叙述を基に文章の内容を捉えることに課題が見られた。</p>	<p>●接続詞や指示語に注意しながら文章内容を捉えられるようにする。</p> <p>●説明文の読み取りの際に、大切な言葉に印をつけたり、要点をまとめたりすることで内容を適切に捉えられるようにしていく。</p>